

メッセージ 2

命において成長して円熟へと至ることによって、 主の来臨のために自分自身の用意を整える

聖書：ヘブル 6:1．エペソ 4:13．コロサイ 1:27-29．4:12．啓 14:1-5

I. ヤコブは彼の書簡の中で、農夫が地の尊い実を辛抱強く待ち望むという例証を用いています——ヤコブ 5:7：

- A. 主イエスは、実は真の農夫、唯一の農夫です——マタイ 13:3。
- B. わたしたちが主の来臨を辛抱強く待ち望んでいるとき、彼は真の農夫として、わたしたちが命において円熟して畑の初穂また収穫物となることを、忍耐して待ち望んでいます——啓 14:4，14-15。
- C. わたしたちが「主よ、早く戻って来てください」と祈るなら、主は言うかもしれません、「あなたがたがわたしの再来を待ち望んでいるとき、わたしはあなたがたの円熟を待ち望んでいる。あなたがたの円熟だけが、わたしの再来を早めることができる」。
- D. わたしたちが真剣に主の再来を待ち望むなら、命において成長して円熟へと至る必要があります。このように認識することは、わたしたちにとって大いなる助けです。

II. 円熟することは、キリストがわたしたちの内に形づくられることです——ガラテヤ 4:19：

- A. わたしたちがキリストの中へと信じたとき、キリストはわたしたちの中で生まれました(ヨハネ 3:6，15-16)。彼は今わたしたちのクリスチャン生活において、わたしたちの中に生きています(ガラテヤ 2:20 後半)。彼はわたしたちが円熟するとき、わたしたちの内に形づくられます(4:19)：
 - 1. 造り変えの最後の段階は円熟、すなわち命の豊満です：
 - a. 神の永遠の定められた御旨は、わたしたちの造り変えと円熟を通してのみ完成されることができます——創 1:26．コロサイ 1:28．2:19．4:12。
 - b. 円熟は、神聖な命がわたしたちの中へと何度も分け与えられて、ついにはわたしたちが命の豊満を持つに至るという事柄です——ヨハネ 10:10 後半。
 - 2. 円熟は、度量が拡大されるという事柄です——詩 4:1：
 - a. 命における円熟は、聖霊の取り扱いを受けることの総合計です——ヘブル 12:5-11。
 - b. 他の人は、命において円熟した人を見るかもしれませんが、その人が何年にもわたって日ごとにひそかに受けてきた、聖霊の積み重ねられ

た取り扱いを見ることはできません——Ⅱコリント 1:8-10．創 47:7，
10。

- 3．神は主権をもって、人、物、出来事を用い、わたしたちを満たしていたあらゆるものを空にし、占有していたあらゆるものを除き去って、わたしたちの度量を増し加え、神で満たされるようにします——ルカ 1:53．マタイ 5:6。

B．わたしたちが神聖な子たる身分において円熟して、成人した子となるために、キリストがわたしたちの内に形づくられる必要があります——ガラテヤ 4:4-5．ローマ 8:15．エペソ 1:5：

- 1．わたしたちの再生の時から、わたしたちが彼のかたちを持つように、主はわたしたちの中で働いています——Ⅱコリント 3:18．ローマ 8:29。
- 2．主が彼のかたちを完全にわたしたちの中へと造り込んで、主がわたしたちを通して完全に表現されるとき、わたしたちは命において円熟します——エペソ 3:16-17。

C．新約聖書で用いられている「円熟」という言葉は、信者たちが再生の時に受けた神の命の中で完全に成長し、円熟し、成就されるということを指しています：

- 1．わたしたちは決して自分自身に満足すべきではなく、キリストの命における成長と円熟を追い求めるべきです。わたしたちは円熟へと前進し、もたらされ、後ろにあるものを忘れ、前にあるものに向かって体を伸ばして、キリストの最も満ち満ちた享受と獲得を追い求め、千年王国におけるキリストの極みまでの享受に至る必要があります——ピリピ 3:12-15。
- 2．霊の命における円熟の必要条件は、神聖な命において絶えず成長することです——エペソ 4:15。
- 3．キリストの命における信者たちの成長と円熟との究極の結果は、完全に成長した人です。それは成長して円熟した人となった、キリストのからだとしての召会です——13 節。

Ⅲ．パウロの務めの目標は、キリストの中で円熟した、すなわち完全に成長したすべての人を、一人の新しい人のためにささげることでした——コロサイ 1:28-29．3:10-11：

A．コロサイ第 1 章 28 節の「完全に成長した」と訳されたギリシャ語は、「完全な」、「全体的な」、あるいは「円熟した」とも訳することができます。

B．パウロの務めは、キリストを他の人の中へと分与することでした。それは、

彼らがキリストの中で円熟して完全に成長することによって、完全になり、全体的にされるためでした——エペソ 4:13。

- C. わたしたちがキリストの中へと入れば入るほど、彼はますますわたしたちの中へと入って来ます。彼がわたしたちの中へと入って来れば入って来るほど、わたしたちはますます彼の中へと入ります。この循環によって、わたしたちは命において成長します——コロサイ 1:27-28。
- D. 罪人に福音を宣べ伝え、聖徒たちと交わることでわたしたちの目標は、キリストを彼らの中へと供給して、彼らが命において円熟し、彼の中で完全に成長してささげられることです——コロサイ 3:10-11．エペソ 4:13-14。

IV. わたしたちは携え上げの用意をするために、命における円熟を必要とします——マタイ 24:40-41：

- A. 携え上げは、命における神の完全な救いの究極的完成の段階、すなわち、わたしたちの体の変貌、贖い^{へんぼう}です——ローマ 5:10．8:23．ピリピ 3:21：
1. わたしたちが受けた神聖な命の要求のゆえに、また主に対するわたしたちの愛の強烈さのゆえに、わたしたちは主の来臨を待ち望む生活を追い求めることを願います——I テサロニケ 1:10．2:19．3:13．4:15．5:23。
 2. わたしたちは主を愛し、主の来臨を待ち望むとき、主の臨在へと携え上げられることを望みます——マタイ 24:40-41．ルカ 17:31-36．21:36。
- B. 円熟することは、一夜の事柄ではありません。主の来臨のために、わたしたちは自分自身の用意を整えて、彼を愛し、彼の中で成長して、彼の出現の時に円熟して携え上げられる必要があります——啓 14:1-5。
- C. 円熟のしるしは以下のものを含みます——ヘブル 6:1：
1. わたしたちを変える神聖な命で満たされる——エペソ 3:19。
 2. 命の中で王として支配する——ローマ 5:17。
 3. 固い食物を食べることができる——ヘブル 5:12-14。
 4. 理解力において完全に成長する——I コリント 14:20。
 5. わたしたちの天の御父が完全であるように、完全である——マタイ 5:48。
 6. からだを見て、からだを認識し、からだの中で、またからだのために生き、からだを顧慮し、からだを尊ぶ——エペソ 4:13-16。